

令和7年7月22日
庁議資料

狛江市文章生成AI 利活用ガイドライン

ver.2.00版
令和7年7月
情報政策課作成

はじめに

このガイドラインは、狛江市で導入する文章生成AI「LoGoAI アシスタントbot版」および「公務員AIマサルくん」の利活用のためのガイドラインです。

これらのツールで扱う「ChatGPT」をはじめとする文章生成AIは、職員の業務のあり方を大きく変革する可能性を秘めている一方、さまざまなリスクも指摘されています。

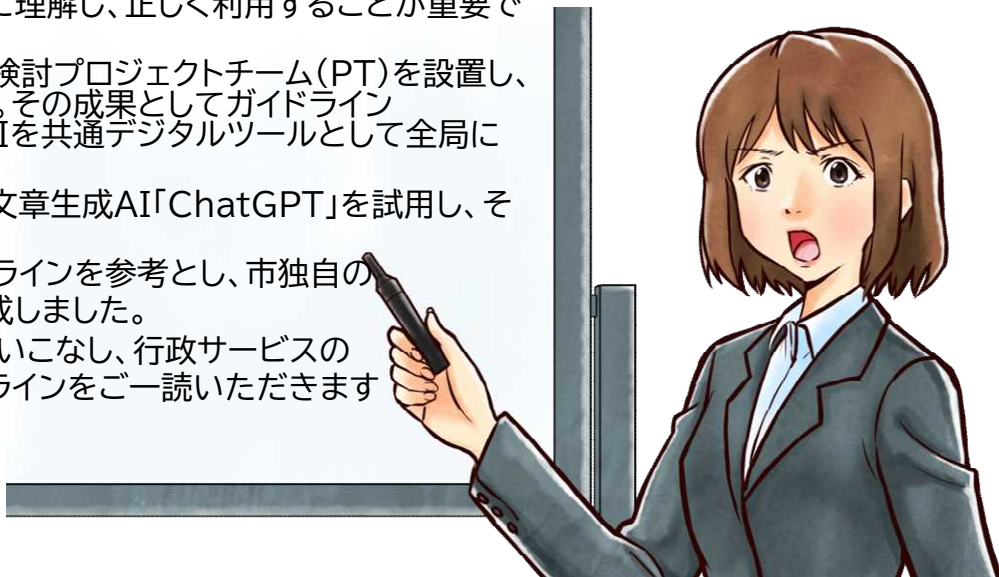
そのため、業務で活用する際には、その特性を十分に理解し、正しく利用することが重要です。

東京都では令和5年4月にデジタルサービス局内に検討プロジェクトチーム(PT)を設置し、文章生成AIの利活用について議論を重ねてきました。その成果としてガイドライン(Version 1.0)を取りまとめ、8月からは文章生成AIを共通デジタルツールとして全局に導入し、業務への活用が進められています。

狛江市においても、令和5年7月に企画財政部内で文章生成AI「ChatGPT」を試用し、その利活用について評価を行いました。

今回、全庁的な利活用を図るために東京都のガイドラインを参考とし、市独自の試行運用による評価も踏まえて、本ガイドラインを作成しました。

文章生成AIという新しいデジタルツールを正しく使いこなし、行政サービスの質向上と、業務効率化につなげるためにも、本ガイドラインをご一読いただきますようお願いいたします。



文章生成AIについて



ていうか、そもそも
文章生成AIって何なの
正直難しいこととか
よく分からんのだけど…

文章生成AIとは

生成AIとは、深層学習や機械学習の手法によって、大量のデータをAIが学習し、それを基に人間が作り出すかのような文章、画像、音楽、動画などのデジタルコンテンツを自動で生成する技術です。

文章生成AIでは、言語や文脈を学習によって理解し、次につながる文章を予測・推測することで自然な文章の生成ができるようになっています。特定の語句や文章に対して、その後続く語句や文章の出現確率を計算して生成しています。例えば「昔々あるところに」という書き出しについては、「お爺さんとお婆さんが」と続く確率が高いと判断され、そのような文章が生成されます。

前後の文脈などを考慮して生成されるため、文法的にも自然で違和感の少ない文章となります。しかし、見た目には整った文章であっても、その内容が必ずしも正確とは限らないため、注意が必要です。

文章生成AIの特徴とは

文章生成AIは、人工知能であるAIに対して指示や前提条件となる「プロンプト」を与えることで、文章を生成できるため、人間の業務や作業をサポートするツールとしての活用が期待されています。

これまでは、さまざまなデータを基にしたAIによる予測などについては、特別な環境がなければ実施できず、その結果についても人間が別途対応する必要がありました。しかし、近年のデジタル技術の進展により、AIがより身近な存在となり、たとえばPC上で簡単に活用できるようになっています。

また、その利用方法も入力した「プロンプト」に対してAIが結果を返すだけでなく、対話形式で応答することも可能になるなど、従来のAIの利活用とは異なる点に注目が集まっています。



なんだ
良いことづくめじゃん
バンバン使おうぜ

文章生成AIのリスク

文章生成AIは便利である反面、以下のようなさまざまな問題が指摘されています。

- ・プロンプト入力時における内部情報の漏えい
- ・質問に対して事実に基づかない回答を生成するハルシネーションの発生
- ・著作権や商標権などの権利関係に対する直接的・潜在的な侵害

そのため、文章生成AIが出力した回答については、そのまま使用せず、必ず根拠や裏付けを確認することが重要です。

狛江市で導入される「LoGoAIアシスタントbot版」及び「公務員AIマサルくん」は著作権・商標権などで問題となりやすい画像データを使用できません。しかし、文章などについても著作権等の権利侵害が発生する可能性があります。また、AIの学習データに著作物が利用されている可能性もあるため、行政分野で活用する際には、このようなリスクへの対応と確認が必要です。

いや、そんな単純な話ではないですよ？



文章生成AI利用上の注意

文章生成AIを利用するにあたっては、安全な利用環境の整備に加え、職員の皆さん自身がリスクを理解し、ルールを守って使用することが重要です。

まず、次の点を必ず遵守してください。

安全性が確保された庁内の文章生成AIを利用すること

狛江市情報セキュリティポリシーでは、職員による私的端末での業務利用については、テレワークやチャットツールの使用など一部の場を除き、原則として禁止されています。



守るべき4つのルール

①個人情報など、機密性の高い情報は入力しないこと

②著作権保護の観点から、以下の点に十分注意し、確認すること

- ・既存の著作物に類似した文章が生成されるようなプロンプトは入力しないこと

- ・回答を配信・公開などする場合には、既存の著作物等と類似していないかを入念に確認すること

守るべき4つのルール

- ③文章生成AIが生成した回答については、その根拠や裏付けを必ず自ら確認すること
- ④文章生成AIの回答を庁内向け資料にそのまま使用する場合は、その旨を明記すること

個人情報等、機密性の高い情報は入力しない

文章生成AIは、外部サービスに該当し、セキュリティ対策はサービス提供者に依存しています。そのため、機密情報や未公開情報を入力すると、万が一の場合に、情報漏えいにつながるリスクが残ります。

特に職務上知り得た個人情報や、情報セキュリティポリシーで「機密性3」に該当すると規定されているような情報は、絶対に入力してはいけません。



いや、言われなかったって
こんなの当たり前じゃん

機密性による情報資産の分類

分類	分類基準	取扱制限の例
機密性 3	行政事務で取り扱う情報資産のうち、秘密文書に相当する機密性を要する情報資産	<ul style="list-style-type: none">・支給以外の端末での作業の原則禁止(機密性3までの情報資産に対して)・必要以上の複製及び配付禁止・保管場所の制限, 保管場所への必要以上の電磁的記録媒体等の持込み禁止・情報の送信, 情報資産の運搬, 提供時における暗号化, パスワード設定及び鍵付きケースへの格納・復元不可能な処理を施しての廃棄・信頼のできるネットワーク回線の選択・外部での情報処理を行う際の安全管理措置の規定遵守・電磁的記録媒体等の施錠可能な場所での保管
機密性 2	行政事務で取り扱う情報資産のうち、秘密文書に相当する機密性は要しないが、直ちに一般に公表することを前提としていない情報資産	
機密性 1	機密性 2 又は機密性 3 の情報資産以外の情報資産	—

著作権等保護のための確認を十分すること

単に他人の既存著作物、作家名、作品名の名称を入力するだけの行為は、必ずしも直ちに著作権(著作権、特許権、個別の契約上の権利関係を含む)の侵害に該当するとは限りません。

ただし、生成されたデータが、プロンプトに入力したデータや既存の著作物と同一または類似している場合、その生成物の利用が当該著作物の著作権侵害になる可能性があります。

また、生成AIが学習をする過程で既存の著作物などのデータが混入し、それによって著作権等を侵害をする可能性も否定できないため、生成されたデータについては、そのような権利関係を侵害していないか注意が必要です。

特に生成物を配信・公開する場合には、生成物が既存著作物に類似しないかの調査を行うようにしてください。

著作権等保護のための確認を十分すること

著作権の詳細については、政策室が作成した「著作権等の取扱いに係る研修会」資料を参考にしてください。

特許庁ホームページの「著作権侵害の救済手続」では、「著作権侵害行為に対しては、裁判所での民事手続による救済として、侵害行為の差止めを求め、損害賠償を請求すること、不当利得の返還を請求すること、信用回復のための措置等を求めることが可能です。また、刑事事件として告訴し、刑事罰の適用を求めることもできます」と説明されています。裏を返せば著作権の侵害をしてしまった場合には、これら全てへの対応が必要になる可能性があります。

なお、刑事罰について、著作権法第119条では、「著作権・出版権又は著作隣接権を侵害した者(略)は、十年以下の懲役若しくは千万円以下の罰金に処し、又はこれを併科する。」としています。

また、第124条においては「法人の代表者又は法人若しくは人の代理人、使用人その他の従事者が、その法人又は人の業務に関し、次の各号に掲げる規定の違反行為をしたときは、行為者を罰するほか、その法人に対して当該各号に定める罰金刑を、その人に対して各本状の罰金刑を科する」としており、第1号で3億円以下の罰金刑としています。



生成された回答の根拠や裏付けを必ず確認

文章生成AIが生成した回答は表現や言い回しが自然であるため、正しいと感じてしまうことがあります。しかし、最新の情報が反映されていなかったり、偏った価値観、アンコンシャス・バイアス(自分では気づいていないものの見方や捉え方のゆがみや偏り)が含まれていることもあり、必ずしもその内容が「正確」とは限りません。

また、学習データの偏りなど、さまざまな原因によって人工知能があたかも幻覚を見ているかのように事実に基づかない虚偽の情報を生成する、「もっともらしく嘘をつく」ハルシネーションという現象が発生することもあり、注意が必要です。



AIのこと信じてたのに
平気で嘘つくやつなのかよ…

いや、だから
注意して上手に使ってください
という話ですよ？



生成物を庁内向け資料に使用する際は、その旨を明記

内容を確認した上で、翻訳文や要約文など、文章生成AIの回答を対外的にそのまま使用する場合は、「文章生成AIにより作成」と記載することで、生成された文章がAIによるものか人間によるものかを読み手に伝えることができます。

いわゆるニュースサイトではAIによる記事やコメントの要約をした場合、「AIによる要約」といった表示をしていますが、それと同様の使用イメージとなります。

ただし、このような表示を行ったからといって、権利関係の侵害が許容されるわけではありません。そのため、使用には十分な注意が必要です。

なお、現段階では生成AIで作成したものを庁内向けの資料等にそのまま使用する場合に明記し、庁外向けに成果物をそのまま使用することはしないでください。



よし…
回答をコピペして
「文章生成AIにより作成」と



それを記載すれば無条件に
使える訳ではないですよ。
ちゃんと内容とか確認してます？

効果的な活用方法について



さて…

提供いただいた生成AIを
どう使いこなせば良いのやら…

東京都における検討結果

東京都では職員の自由な発想のもと様々なアイデアを創出し、検討PTで103個のアイデアの分類を行った結果、以下の様に分類しています。

検討PTにおいて、103個のアイデアについて、行政での利用に「向いているもの」「不向きなもの」を整理し、活用分野ごとに分類しました。



「LoGoAIアシスタントbot版」の利活用

文章作成

文章の要約

資料や記事の要約

資料作成の提案

企画書や提案書の構成やアジェンダのアイデア出し

文章構成の提案

読者や用途に応じた文章の構成のアイデア出し

文章の書き出しの提案

読者や用途に応じた文章の書き出しのアイデア出し

表現の調整

読者や場面に応じた言葉・表現のアイデア出し

翻訳

日本語で作成した文章の翻訳のパターン出し

企画立案

調査・分析手法の提案

目的に応じた調査・分析手法の提案により、企画立案のインプットとする

企画視点の提案

企画を立案する上での、観点やキーワードのアイデア出し

業務全般

ツールの使い方指南

ExcelやPowerPoint、Wordなどの業務で良く利用するツールのコツやショートカットキーの指南

業務の段取りの提案

業務に取り組む上でのスケジュールやタスクの洗い出し、アイデア出し

利用に向いているもの

①文章の要約

プロンプト例

「生成AIとは、深層学習や機械学習の手法によって、AIが大量のデータを学習することによって、それを基に新たに人が作り出すかのような文章、画像、音楽、動画などのデジタルコンテンツを自動で生成する技術です。

文章生成AIでは、言語や文脈を学習によって理解し、次につながる文章の予測や推測をすることで文章の生成ができるようになっています。特定の語句や文章に対して、特定の語句や文章が続く確率を計算して生成しています。例えば「昔々あるところに」という書き出しについて、一般的には「お爺さんとお婆さんが」と文章が続く確率が高いと判断して文章を生成します。

前後の文脈等を判断して生成することから、文章としても文法的にもそれほどおかしくないものとなっていますが、文章としての体裁は整っていても、必ずしも内容がぁっているとは限らないものとなりますので注意が必要となります。」
という文章を要約してください。

回答

生成AIは、大量のデータを学習し、その結果を基に新たなデジタルコンテンツ(文章、画像など)を自動生成する技術です。「文章生成AI」は言語や文脈を学習し、次の文章を予測・推測します。しかし、文法的には整っていても内容が必ずしも適切であるとは限らないため、注意が必要です。

利用に向いているもの

②文章の言い換え

プロンプト例

「生成AIとは、深層学習や機械学習の手法によって、AIが大量のデータを学習することによって、それを基に新たに人が作り出すかのような文章、画像、音楽、動画などのデジタルコンテンツを自動で生成する技術です。

文章生成AIでは、言語や文脈を学習によって理解し、次につながる文章の予測や推測をすることで文章の生成ができるようになっています。特定の語句や文章に対して、特定の語句や文章が続く確率を計算して生成しています。例えば「昔々あるところに」という書き出しについて、一般的には「お爺さんとお婆さんが」と文章が続く確率が高いと判断して文章を生成します。

前後の文脈等を判断して生成することから、文章としても文法的にもそれほどおかしくないものとなっていますが、文章としての体裁は整っていても、必ずしも内容があるとは限らないものとなりますので注意が必要となります。」
という文章を中学生でも分かるようにしてください。

回答

生成AIとは、AIがたくさんの情報を学び取って、元ある文章や絵、音楽などを自動で作りに出す技術のことを指します。文章の場合、AIは単語や文のつながりを学習して、それに基づいて新しい文章を作ります。たとえば、『昔々あるところに』という始まりに対して、よく『おじいさんとおばあさんが』と続くから、その確率が高いと判断して文章を作ります。でも、しっかりした文章を作るだけでなく、その文章の中身が必ずしも正しいとは限らないので注意が必要です。

利用に向いているもの

③アイデア出し

プロンプト例

生成AIの利活用の方法について、5項目程度上げてください。

回答

1. コンテンツ生成: ニュース記事、ブログ投稿、SNSの更新など各種の文章コンテンツを自動生成し、人事費の節約や労力の軽減に繋がります。
2. 顧客対応: AIは顧客からのメッセージに応答し、適切なサービスを提供するための情報を生成できます。これにより、24時間の顧客対応が可能となります。
3. パーソナライズ: 生成AIはユーザーの好みや行動を学習し、それに応じた個別のコンテンツや推薦を生成し、サービスをパーソナライズすることができます。
4. 創造的な作業: 生成AIは人間が思いつかないようなアイデアやデザインを生み出し、新しい創作活動の支援をすることが可能です。
5. データ分析と報告: 生成AIは大量のデータから有用な情報を抽出しレポートを生成するため、企業的意思決定をサポートします。

利用に向いているもの

④ツールの使用方法の確認

プロンプト例

VLOOKUP関数の使い方を教えて。

回答

ExcelのVLOOKUP関数は、指定した値と一致するデータをテーブルから探し、そのデータが含まれる行の特定の列から値を返すという機能を持っています。

VLOOKUP関数の基本的な使い方は次のようになります：

`=VLOOKUP(検索値, 範囲, 列インデックス, 一致の有無)`

各項目の意味は以下のとおりです：

- 検索値：探したい値。例えば商品コードなど。
- 範囲：検索を行う範囲。右方向に検索値に対応する値を持つ列がある必要があります。範囲の最左列で検索値が検索されます。
- 列インデックス：検索値に対応する値がある列の番号。最も左の列が1で、右に移るごとに1増えます。
- 一致の有無：検索値を完全一致で検索するか、近似値で検索するかを指定します。一般的にはFALSE(完全一致)がよく使われます。

例えば、B2セルに商品コードが入力されており、その商品の価格をA2:C10の範囲から検索したい場合、次のように関数を使います。

`=VLOOKUP(B2, A2:C10, 3, FALSE)`

これにより、商品コードがB2セルにある商品の価格が返されます。上記の「3」は価格が3番目の列にあるためです。

利用に向いていないもの

①検索

プロンプト例

狛江市の市長について教えて。

回答

私の現在の情報では、狛江市の市長の詳細を提供することはできません。しかし、最新のな情報については、狛江市の公式ウェブサイトや関連のニュース記事をご確認いただくことをお勧めします。それらのソースは常に最新で信頼性の高い情報を提供しています。

また、AIとして私が直接情報を取得する能力は制約されています。そのため、正確で最新の情報を得るためには公式ウェブサイトや信頼性のあるニュースソースをご確認いただくことが最良の方法です。

利用に向いていないもの

②計算

プロンプト例

120円、94円、84円、63円、1円の切手を使って、406円以上の金額で、切手総枚数が最小になるように組み合わせを考えてください。

回答

各切手を最大限に使い切るように考えると、以下の組み合わせが可能です。
120円の切手を3枚(360円)、1円の切手を46枚、これらを合計すると、406円になります。
しかし、この組み合わせでは合計枚数が49枚となってしまいます。代わりに、次の組み合わせを考えてみましょう。
120円の切手を3枚(360円)、46円とするためには、次の組み合わせがあります。

- ・1円の切手を46枚
- ・1円の切手を1枚、45円を作るためには84円の切手を1枚と63円の切手を1枚を組み合わせ

最終的に、最小限の枚数で406円以上を作るためには、以下の組み合わせが考えられます。
120円の切手を3枚、84円の切手を1枚、63円の切手を1枚、1円の切手を1枚、以上の6枚で406円を作ることができます。これが最小の枚数となります。

「文章生成AIにより作成」

え…ちょっと
AIが何言ってるか
分からない…

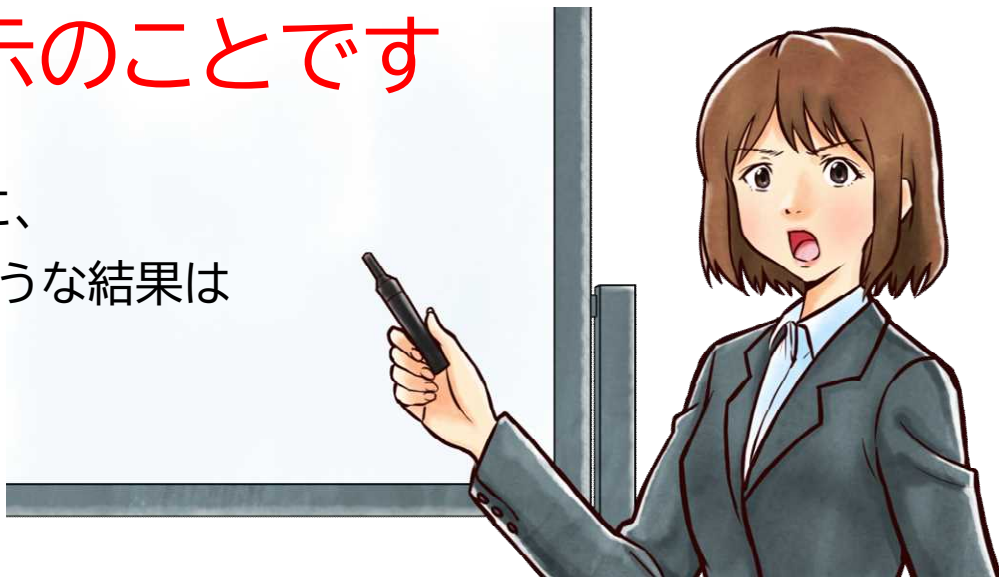


プロンプトについて

プロンプトとは…

生成AIに対する指示のことです

人に対して指示を出す場合と同様に、
AIにも漠然とした指示では、思うような結果は
返ってきません。



プロンプトについて

文章生成AIの説明で前述したように、生成AIは質問に対して、学習した過去の膨大なデータから次に続く確率の高い言語をパターンとして出力しています。そのため、質の高い回答を導くには「前提条件の提示」や「質問における具体性・明確性」などが重要となります。

このように入力方法を工夫することは、一般的に「プロンプトエンジニアリング」と呼ばれており、生成AIの登場によってその重要性が高まっています。

promptia(<https://prompt.que.jp/>)では「ChatGPTなどで使える文例集」のようなプロンプト例を掲載しているホームページもありますので、ぜひ活用してみてください。

プロンプトの考え方

①質問者の立場を具体的にする

当然のことながら、生成AIはあなたのことを知りません。質問する人間がどのような立場にあるかを明確にすることで、その立場に即した、より質の高い回答が得られます。

たとえば、前提条件として質問文に以下の様な立場を追加してみましょう。

- ・あなたは市役所の〇〇部門の職員です。
- ・〇〇という業務を担当しています。

質問者の立場を具体的ににする

利用に向いているものスライドの③のアイデア出しの質問に立場を追加

プロンプト例

あなたは市役所のデジタル部門の職員です。市役所内の生成AIの利活用の方法について、5項目程度上げてください。

回答

生成AIが市役所内で活用できる方法を以下にいくつか提案します。

1. 自動レポート作成: 生成AIを利用して、定期的な報告書や市議会での発表資料を作成します。AIは大量のデータを高速に処理し、必要な情報を効率的に抽出・整理し、その結果をレポートとして出力することができます。
2. チャットボットによる市民サポート: 市役所のウェブサイト生成AIを用いたチャットボットを設置し、市民の質問に24時間対応します。これは、市民サービスの利便性向上に寄与します。
3. 自動ニュースレター: 生成AIを使用して、市の最新情報やイベント情報を市民に自動的に配信するニュースレターを作成します。これにより、市民への情報伝達が迅速かつ効率的に行えます。
4. 問い合わせ応答の自動化: 市役所への電話やメールでの問い合わせに対して、生成AIを用いて自動的に適切な回答を生成し、応答します。市民の要求に対応する時間を大幅に短縮できます。
5. ソーシャルメディア投稿: 生成AIを使い、市役所のソーシャルメディアアカウントに投稿する内容を自動生成します。これにより、一貫性のあるコミュニケーションを保ちつつ、市役所の情報発信の負担を軽減します。

「文章生成AIにより作成」

質問者の立場を具体的ににする



お、確かに立場を追加しただけなのに
最初の質問に対する回答と比べると
内容が市役所っぽい感じに

質問内容を明確化・具体化する

②背景や使用している単語の意味を具体化・明確化する

当然のことながら、生成AIは全てを知っているわけではありません。質問内容について、その背景や質問で使用している単語の意味を明確にすることで、より質の高い回答が得られます。

たとえば、前提条件として質問文に以下のような背景を追加してみましょう。

- ・市では〇〇の分野に取り組んでおり、具体的には〇〇といった事業・活動を行っています。
- ・イベント「〇〇」は、市で50年続く伝統的な催しであり、実行委員会形式によって、市からの委託を受けて実施している。昨年は10万人の来場があった。
- ・市民向け説明会の際に〇〇で使うために…

質問内容を明確化・具体化する

あいさつ文の比較(単純にあいさつ文を作成を依頼した場合)

プロンプト例

あなたは〇〇市の市長です。花火大会のあいさつ文を作成してください。



できたものを手直ししていくので
最初は文字数を指定しない方が良いでしょう

回答

親愛なる〇〇市の市民の皆様、そしてこの素晴らしいイベントに参加して下さった全てのゲストの皆様、市長である私、【お名前】から、〇〇市の花火大会へのあなたの来場を心から歓迎いたします。私たちの美しい市で開催されるこの祭りは、私たち一人ひとりが家族や友人と共に暖かな夏の夜を楽しむ息抜きのある場であるだけでなく、多様な文化が交錯するコミュニティの一体性を強化するための重要な機会でもあります。花火大会は万華鏡のような美しい色彩が空を埋め尽くし、我々を驚嘆させ、夏の夜空を映し出す鮮やかなアートです。これらの花火は、規模や色彩の面で〇〇市の人々とその訪問者を魅了し続けています。まさにこれが、毎年〇〇市で盛大に開催される花火大会の真髄です。この晩、皆さんが心から楽しむことができ、共有の瞬間を作り出すことが出来ますことを願っています。この素晴らしい芸術が、皆さんを一層結びつけ、共有の体験を築くことができますように。終わりに、このイベントの成功を確実にするために尽力してくれた全てのスタッフとボランティアに感謝の意を表します。あなた方なしには、この美しい夜は実現しませんでした。安全を第一に、楽しい夜にしましょう。今宵、〇〇市の空を彩る素晴らしい花火をお楽しみください。ありがとうございます。〇〇市市長【あなたの名前】

「文章生成AIにより作成」

質問内容を明確化・具体化する

あいさつ文の比較(質問内容を明確化・具体化した場合)

プロンプト例

あなたは〇〇市の市長です。花火大会のあいさつ文を作成してください。

- ・花火大会は昭和43年に主催をA観光協会からB観光協会に改めたのを機に新たに第1回「〇〇花火大会」としてスタート、それ以前は、大正11年頃A観光協会によって開催されたのがはじまりといわれる伝統ある行事
- ・5,000発の花火が打ち上げられる
- ・開催は4年ぶり
- ・最後に主催であるB観光協会と花火大会の実行委員会をねぎらう言葉を入れてください

回答

親愛なる〇〇市の皆さまと、心より歓迎するすべてのゲストの皆さまへ、

〇〇市の市長である【あなたの名前】として、第1回〇〇花火大会から始まり長い歴史を持つこの素晴らしいイベントに皆様をお迎えできることを心から嬉しく思います。この伝統ある行事は、昭和43年にA観光協会からB観光協会に主催が変わり、新たなスタートを切ったもので、大正11年頃から続いてきた伝統行事に深い敬意を表します。

そして今宵、4年ぶりの開催となるこの〇〇花火大会で素晴らしい時間を共有できることが、我々すべてにとって至福の瞬間です。5000発の鮮やかな花火が空を彩り、記憶に焼き付くであろう素晴らしい景色を作り出すでしょう。この光と音の祭典が、〇〇市の夜空と皆様の記憶に新たな印象を刻むことを願ってやみません。同時に、今日この場を訪れた皆様の中には、多くの方々が見てきた長い歴史と伝統を引き続き守り、さらには新たに築き上げてくださった皆様がいらっしゃることを誇りに思います。

終わりになりますが、B観光協会、そして花火大会の実行委員会の全てのメンバーに心から感謝を申し上げます。皆様の努力と情熱があってこそ、この一夜ができたのです。皆様の持続的な協力と支援に感謝の念を表します。

安全第一に、この美しい夜を存分に楽しんでください。それでは、〇〇市の夜空を美しく彩る花火の始まりを待ちましょう。

どうもありがとうございました。

〇〇市市長【あなたの名前】

質問内容を明確化・具体化する



正直まだ、ちょっとおかしな表現とかあるけど
まあ、これだったら、たたき台として使えるかな

出力する形式を指定する

③どのような形で回答をしてもらいたい指定する

AIに対して回答時にどのような形式で回答をしてほしいかをあらかじめ指定することで、さまざまなスタイルで返答してくれます。

たとえば、質問文に次のような文言を追加することで対応が可能です。

- ・500文字で作成してください。
- ・英語で作成してください。
- ・箇条書きで回答してください。
- ・スローガンを5個作成してください。

出力する形式を指定する

職場で使えるアイデア(出力形式を指定せずに聞いた場合)

プロンプト例

市が対応すべき高齢者向けのデジタルデバインド対策について回答してください。

回答

高齢者向けのデジタルデバインド対策として、以下のような取り組みが考えられます。

1. スキルアップ教育: 教育的機会を提供し、デジタルデバイスの操作方法やインターネットの使い方についての理解を深めるのが一番重要です。地域コミュニティセンターや図書館などで定期的にテクノロジーの講習会を開くと良いでしょう。
 2. シニアフレンドリーなデバイス・アプリケーションの推奨: 高齢者が使いやすいシンプルな操作性を持つデバイスやアプリを紹介・手配することも必要です。
 3. テクノロジーサポート: 操作の困難さに対処するため、問題が発生したときに助けを提供するヘルプデスクを設置すると良いでしょう。
 4. デジタルインクルージョン: デジタルデバイスやインターネットへのアクセスがない高齢者に対し、公共図書館やコミュニティー・センターなどで利用可能なコンピューターやインターネット接続を提供する。
 5. 安価なデジタルサービスの提供: 高齢者がデジタルデバイスやインターネットにアクセスできるよう、経済的な支援も考えるべきです。市は低コストのデータプランやデバイスを提供するプログラムを設立すべきです。
 6. オンラインサービスへの高齢者の理解と利用促進: 高齢者がオンラインの公共サービスをうまく利用するために、オンライン申請の仕方、ネットバンキングの使い方、メールの見方などを教えるセミナーを実施する。
- 以上のような取り組みにより、市は高齢者が情報社会とデジタルテクノロジーから取り残されることなく、生活の質を向上させるのに役立つことが可能です。

出力する形式を指定する

職場で使えるアイデア(回答数と箇条書きを指定した場合)

プロンプト例

市が対応すべき高齢者向けのデジタルデバイス対策について5個箇条書きで回答してください。

回答

1. デジタルスキル教育の提供:
教育プログラムを設立して、高齢者にデジタルデバイスの使い方やインターネットの利用方法を指導します。
2. シニア向けデバイス・アプリの推奨:
高齢者が扱いやすい容易な操作性を持つデバイスやアプリケーションを紹介および配布します。
3. テクニカルサポートの設置:
高齢者向けのヘルプデスクを設け、デバイスやソフトウェアに関する問題に対して現地で助けを提供します。
4. 公共のデジタルリソース提供:
公共図書館やコミュニティーセンターで無料で利用できるコンピューターやインターネット接続を提供します。
5. 安価なデジタルサービスプログラムの開設:
経済的な理由でデジタルサービスを利用できない高齢者向けに、廉価で質の高いデバイスや低コストのインターネットサービスを提供するプログラムを開設します。

出力する形式を指定する



そのままの回答でも
ある程度整理して回答してくれてるけど
箇条書きにした方が使いやすい気がするな

プロンプトの活用

- ・質問者の立場を具体的にする
- ・質問内容を明確かつ具体化する
- ・出力形式を指定する

これらのプロンプトの考え方を組み合わせることで、より良い回答が得られるようになります。また、長々と前提条件を記述するよりも、箇条書きで整理したほうがAIにとって理解しやすい質問になります。



プロンプトの活用

一度で全ての答えを得ようとせず、質問を追加して回答内容をブラッシュアップしましょう

「LoGoAI アシスタントbot版」は過去3回分の回答履歴を保持しています。

得られた回答に対して質問を追加したり、プロンプトを組み合わせたたりすることで、回答内容さらに洗練させておくことができます。

なお、質問欄に「リセットコマンド」と入力して実行すると、過去の履歴がクリアされます。まったく異なる質問をしたい場合や、回答の流れが想定と異なる方向へ進んでしまった場合には、「LoGoAI アシスタントbot版」が記憶している履歴をリセットしましょう。

「公務員AIマサルくん」について



新たに導入されたという
「公務員AIマサルくん」とやらを
使ってみるか…

「公務員AIマサルくん」について

インターネット環境で利用可能な「公務員AIマサルくん」の機能をLGWAN環境でも利用できるようにしたものです。

マサルくん(インターネット版)と同様に、利用者の履歴や過去の質問などは保存されない仕様となっていますので、ご注意ください。



マサルくんのメニュー画面について

UCHIDA		LGWAN 公務員AIマサルくん	
行政データ活用	発信業務	文章業務	計画策定
調査業務 	メール作成 	文章校正 	一般利用 
議会答弁 	レポート 	字数調整 	事業計画 
企画提案 	SNS 	文章翻訳 	条例規則 
挨拶文 	広報支援 		IT仕様書 

マサルくんのメニュー画面について

今回のマサルくんでは、各項目ごとにメニューが用意されています。









基本的には、プロンプトを追加しなくても、メニューの内容に沿った形で回答が生成される仕組みとなっています。

なお、これまで利用していたLoGoAIアシスタントと同様に、対話をしながら回答を導き出したい場合は、メニューの「一般利用」ご利用ください。



マサルくんのメニュー画面について






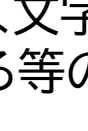

UCHIDA LGWAN 公務員AIマサルくん

行政データ活用	発信業務	文章業務	計画策定
調査業務 	メール作成 	文章校正 	一般利用 
議	レ 		事業計画 
企			条例規則 
	広報支援 		IT仕様書 

なぜか計画策定のところにあるみたいだが…
「一般利用」ってやつが今までのLoGoAIアシスタントと同じようなやつか…

マサルくんのメニュー画面について

UCHIDA LGWAN 公務員AIマサルくん

行政データ活用	発信業務	文章業務	計画策定
調査業務 	メール作成 	文章校正 	一般利用 
議会答弁 	レポート 	字数調整 	事業計画 
企画提案 		文章翻訳 	条例規則 
挨拶 			IT仕様書 

インターネット版のときの文章校正の他に、文章を短く文字数を設定して要約する等の機能もあるのか…

マサルくんのメニュー画面について

The image shows two screenshots from the UCHIDA LGWAN system. The left screenshot is the main menu, and the right screenshot is the rule creation form.

UCHIDA LGWAN 公務員AIマサルくん

行政データ活用

- 調査業務
- 議会答弁
- 企画提案
- 挨拶文

発信業務

- メール作成
- レポート
- SNS

文章業務

- 文章校正
- 字数調整
- 文章翻訳

計画策定

- 一般利用
- 事業計画
- 条例規則**
- IT仕様書

Back UCHIDA

種類: 規則作成
規則の種類: 委員会規則
自治体名: 例、富山市
規則名: 例、男女共同参画推進会議規則
内容・目的: 例、委員会の構成、会議運営、議事進行を定める規則
キーワード: 例、委員選任、会議招集、議事録

作成された規則:

規則作成を開始する



条例規則のツールは、「種類」のところで形式を選び、「内容・目的」に概要を入力したり、「キーワード」に策定したい事業の内容に関するワードを入力したりすると、全国の他の自治体の例規を参考に案を作成してくれるのね。素晴らしい！

マサルくん利用上の注意事項

プロンプトの考え方については、「公務員AIマサルくん」も「LoGoAIアシスタントbot版」と同様です。

「公務員AIマサルくん」は利用分野ごとのメニュー構成となっているため、たとえば「メール作成」のメニューでは、前提としてメールを作成する旨をプロンプトに含める必要はなく、必要事項を直接入力する形式となっています。

また、その仕様上、「一般利用」のメニュー以外では対話によって回答をブラッシュアップすることはできません。必要に応じて詳細な前提情報をプロンプトとして入力してください。



英語を使った質問について



ところで、とある筋より
ChatGPTって英語で質問した方が良いて
聞いたけど、本当かね？
まあ、俺、英語使えないんだけど

英語を使った質問について

ChatGPTは米国企業であるOpenAI社が開発した生成AIであり、その学習データの多くが英語の言語モデルによって構成されているとされています。日本語で質問するよりも英語で質問した方が、多くの回答が得られると考えられています。

その運用方法としては翻訳サイトなどを利用して日本語の質問を英語に翻訳し、それをChatGPTに入力します。そして、得られた英語の回答を再び翻訳サイトで日本語に変換し、その内容を手直しするといった形になるかと思われます。

しかしながら、「W3Techs」の2024年1月21日の調査によると、全ウェブサイトにおける使用言語の割合では、英語が1位で51.7%、日本語は6位で4.4%となっています。

このような傾向からAIの学習元となるウェブサイトには、英語コンテンツが多いため、英語での質問することが有効だと考えられがちです。

しかしながら、回答はそれぞれの言語モデルによる学習結果に基づいて生成されるため、日本特有の考え方や文化的背景に関する質問については、日本語で行った方が精度の高い回答が得られると考えられます。



終わりに



折角の生成AI
使いこなしていきましょう

参考にしたガイドライン

- ・東京都「文章生成AI利活用ガイドライン(Version 1.0)」
- ・一般財団法人日本ディープラーニング協会「生成AIの利用ガイドライン(第1.1版)」
- ・株式会社トラストバンク「LoGoAIアシスタントbot版説明資料」

画像提供

- ・アイキャッチャー(<https://ai-catcher.com/>)